

## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 4 日

会 社 名 株式会社 精工技研

（コード番号：6834）

（URL <http://www.seikoh-giken.co.jp>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長  
氏 名 上 野 昌 利  
問 い 合 せ 先 責任者役職名 経 営 企 画 室  
氏 名 斎 藤 祐 司

（Tel：(047) 388 - 6401）

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無	： 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無	： 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無	： 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	1,478	( 1.2 )	5	( 98.5 )	27	( 94.0 )	271	( 13.3 )
18 年 3 月期第 1 四半期	1,460	( 21.1 )	372	( 46.2 )	455	( 38.8 )	312	( 17.0 )
(参考) 18 年 3 月期	6,304		1,048		1,217		756	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	29	39	29	33
18 年 3 月期第 1 四半期	33	92	33	87
(参考) 18 年 3 月期	81	11	80	93

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

#### 〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期（平成 18 年 4 月 1 日から平成 18 年 6 月 30 日まで）は、精機事業においては、DVD ビデオの販売不振や記録用 DVD の単価下落等を理由に、光ディスク成形メーカーが生産ラインの増設を手控えたことに加え、次世代光ディスクの量産化に向けた新規設備投資の開始時期も依然不透明であり、光ディスク生産用設備に係る市場は端境期となっております。

一方、光製品事業においては、FTTH 化の波が日本国内や北米で拡大しており、光通信部品に対する需要は増加傾向にあります。こうした中、本年 6 月に新たな顧客基盤の獲得と取扱商品の拡充を目的に、NEC トーキン株式会社様の光デバイス事業の譲受けを実施いたしました。

この結果、光製品事業の売上高は増加したものの比較的採算性の良い精機事業の売上高が大幅に減少し、当社グループの当第 1 四半期の経営成績は、売上高 1,478 百万円（前年同期比 1.2% 増）、営業利益 5 百万円（前年同期比 98.5% 減）、経常利益 27 百万円（前年同期比 94.0% 減）となりました。また、四半期純利益は、投資有価証券の売却に伴い特別利益を計上したことにより、271 百万円（前年同期比 13.3% 減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	25,910	24,476	94.5	2,652 21
18年3月期第1四半期	25,380	23,983	94.5	2,599 97
(参考) 18年3月期	26,227	24,709	94.2	2,676 77

〔財政状態の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の総資産は25,910百万円となり、前年同期から530百万円増加いたしました。主な要因としては、昨年9月にセイコーインスツル株式会社様、本年6月にNECトーキン株式会社様の光事業の譲受けを実施した結果、固定資産が1,048百万円増加したことが挙げられます。

また、当第1四半期末現在の純資産は24,476百万円（前年同期比493百万円増）、自己資本比率は94.5%、1株当たり純資産は2,652.21円（前年同期比52.24円増）となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

当第1四半期末までの業績はほぼ予想した範囲内で推移しており、平成18年5月23日付で発表した業績予想に変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上

〔添付資料〕連結財務諸表

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成18年6月30日)	前年同四半期 (平成17年6月30日)	前連結会計年度 (平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>			
1.現金及び預金	12,781	13,809	13,275
2.受取手形及び売掛金	1,672	1,996	2,092
3.たな卸資産	1,459	764	1,185
4.その他	508	371	361
流動資産合計	16,423	16,941	16,915
<b>固定資産</b>			
1.有形固定資産	6,349	5,366	6,028
2.無形固定資産	861	191	526
3.投資その他の資産	2,277	2,881	2,757
固定資産合計	9,487	8,439	9,312
資産合計	25,910	25,380	26,227
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>			
1.買掛金	208	211	199
2.その他	670	580	616
流動負債合計	878	791	815
<b>固定負債</b>			
1.役員退職慰労引当金	139	130	136
2.退職給付引当金	226	219	223
3.その他	190	190	264
固定負債合計	556	540	623
負債合計	1,434	1,331	1,439
(少数株主持分)			
少数株主持分	-	65	78
<b>(資本の部)</b>			
資本合計	-	23,983	24,709
負債、少数株主持分及び 資本合計	-	25,380	26,227
<b>(純資産の部)</b>			
純資産合計	24,476	-	-
負債及び純資産合計	25,910	-	-

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 〔自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日〕	前年同四半期 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日〕	前連結会計年度 〔自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
売上高	1,478	1,460	6,304
売上原価	900	693	3,228
売上総利益	577	766	3,076
販売費及び一般管理費	571	394	2,028
営業利益	5	372	1,048
営業外収益	30	88	192
営業外費用	9	5	22
経常利益	27	455	1,217
特別利益	404		0
特別損失	0	16	19
税金等調整前四半期 (当期)純利益	431	438	1,198
法人税、住民税及び 事業税	178	191	373
法人税等調整額	18	66	63
少数株主利益		0	5
四半期(当期)純利益	271	312	756

### 3. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期（平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	512	965	1,478		1,478
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高					
計	512	965	1,478		1,478
営業費用	457	1,014	1,472		1,472
営業利益又は損失( )	54	49	5		5

前年同四半期（平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,149	310	1,460		1,460
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高					
計	1,149	310	1,460		1,460
営業費用	739	349	1,088		1,088
営業利益又は損失( )	410	38	372		372

前連結会計年度（平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	4,029	2,275	6,304		6,304
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高					
計	4,029	2,275	6,304		6,304
営業費用	2,754	2,502	5,256		5,256
営業利益又は損失( )	1,275	227	1,048		1,048

## 〔参考〕個別財務諸表

### 1. 要約四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成18年6月30日)	前年同四半期 (平成17年6月30日)	前会計年度 (平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>			
1.現金及び預金	12,078	13,597	12,889
2.受取手形及び売掛金	1,675	2,054	2,164
3.たな卸資産	1,071	603	795
4.その他	675	359	462
流動資産合計	15,501	16,615	16,311
<b>固定資産</b>			
1.有形固定資産	5,505	5,167	5,166
2.無形固定資産	719	119	380
3.投資その他の資産	4,455	3,638	4,536
固定資産合計	10,680	8,925	10,083
資産合計	26,181	25,541	26,394
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>			
1.買掛金	424	195	261
2.その他	579	555	649
流動負債合計	1,004	750	911
<b>固定負債</b>			
1.繰延税金負債			73
2.役員退職慰労引当金	139	130	136
3.退職給付引当金	226	219	223
4.その他	190	190	190
固定負債合計	556	540	623
負債合計	1,560	1,290	1,534
<b>(資本の部)</b>			
資本合計		24,250	24,860
負債及び資本合計		25,541	26,394
<b>(純資産の部)</b>			
純資産合計	24,621		
負債及び純資産合計	26,181		

2. 要約四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 〔自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日〕	前年同四半期 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日〕	前会計年度 〔自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
売上高	1,363	1,323	5,795
売上原価	925	653	3,240
売上総利益	437	669	2,554
販売費及び一般管理費	429	329	1,636
営業利益	7	340	917
営業外収益	23	88	203
営業外費用	6	5	21
経常利益	25	423	1,099
特別利益	404		0
特別損失	0	16	19
税引前四半期(当期) 純利益	429	406	1,080
法人税、住民税及び 事業税	166	190	343
法人税等調整額	13	66	65
四半期(当期)純利益	277	283	672
前期繰越利益	86	102	102
自己株式処分差損	0	0	3
四半期(当期)未処分 利益	363	385	771